

■ 15 即興 de プレゼン ■

～ チームのアイデアを瞬発力で伝えよう！ ～

実際の商品開発の現場でも取り入れられている、言葉の掛け合わせによるアイデア創出テクニックを使い、即興で新しい商品を生み出し、プレゼンテーション(以下プレゼン)してもらいます。チームで何かに取り組む前のウォーミングアップにも使えます。



シマケン

*対象…小学校高学年～
 *人数…1チーム3人以上
 (最低2チーム～)
 *時間…40分～60分
 #プレゼン力 #お絵描き
 #アイデア発想力

用意するもの

- 商品アイデアキーワードカード: 50枚 (形容詞と名詞)
- A3用紙と筆記用具 (商品のポスター用)

進め方

- (1) チームの代表者が、商品アイデアキーワードカードの形容詞1枚と名詞1枚を抜き出します (商品アイデアキーワードカードは形容詞と名詞のカードの山に分けて、シャッフルして置いておいてください。)
- (2) 選び出した2枚のカードを「形容詞+名詞」で並べます。この言葉をもとに新商品のアイデアをまとめてもらいます。
 ※キーワードにこだわりすぎる必要はありません。発想の元として使ってください。
- (3) 即興プレゼンなので、企画時間は10分程度で行い、出来上がったアイデアはA3用紙に書いて、ポスターにってもらいます。「よーいどん」ではじめ、「残り1分!」といった感じであおるのも良いでしょう。

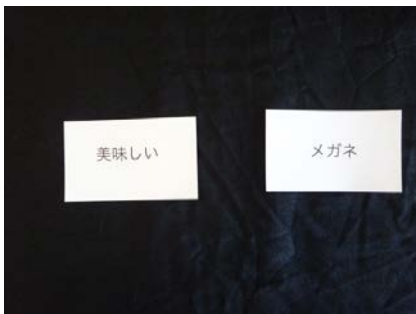
- (4) 企画・ポスター作成タイムが終わったら、すぐに、30秒～1分でプレゼンを行ってもらいます。プレゼンのスタイル（1人でやる全員でやる、英語でやる、歌う…などなど）はすべて自由です。
- (5) 各チームのプレゼンが終了次第、良かったところや面白かったところなどを、聞いていた他のチームは挙手して言ってもらおう。なかったら、ファシリテーターが一言ならずコメントする。

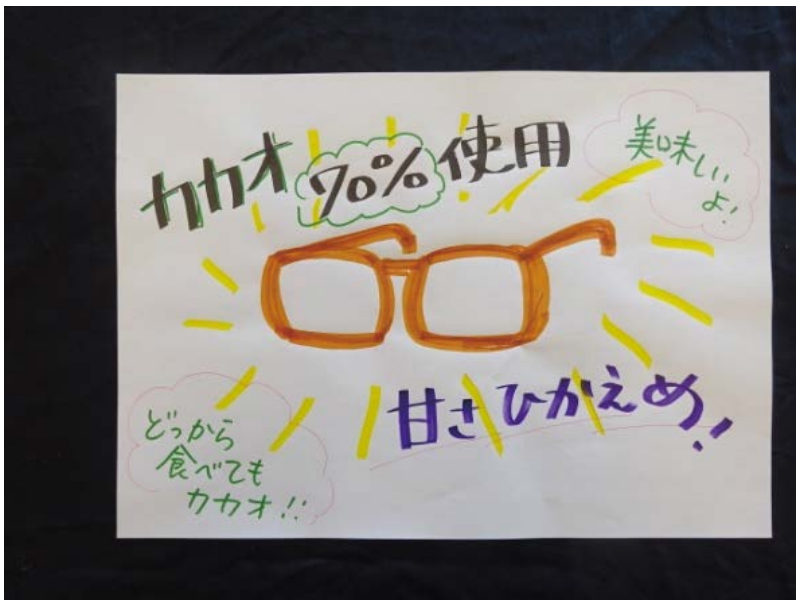
バリエーション

商品キーワードカードの種類を増やすと、アイデアの種が無尽蔵に生まれます。ターゲットや利用シーン（「家庭で」とか「学校で」など）を付け足すことで、より絞り込んだアイデアを考え、プレゼンする必要が出てきて、難易度を上げることができます。（この場合、検討時間を長めにしてもいいかもしれません）

ふりかえり

- ・チームメンバーの中で、どうやってアイデアが決まったか？
（誰かがリードしたのか？それぞれ意見が言えたか？）
- ・チームメンバーそれぞれが、どんな役割をしたか？
（発表した？アイデアを整理した？絵にして表現した？みんなの発言をメモした？）
- ・ここが楽しかった、本当はもっとこうやりたかったなど、自分の立ち回りはどうだったか？





●商品アイデアキーワードカード

簡単便利な	超巨大
変形する	元気な
美味しい	明るい
色が変わる	アブない
ハンサムな	無駄な

気分のいい	カチカチの
不機嫌な	ぬるぬるした
まじめな	キラキラした
うるさい	重厚感のある
十分な	ノリのいい

メガネ	スマートフォン
冷蔵庫	車
洗濯機	電球
ペン	椅子
保育園	バッグ

ロボット	お弁当
用心棒	住宅
風邪薬	モルモット
風鈴	フランスパン
自転車	花瓶

腕時計	シューズ
自転車	布団
テレビ	金魚
トイレ	ダイエットマシン
アイスクリーム	カレー